

令和8年度 看護職のGAF評価と実際～GAF尺度の完全理解を目指す～

受講方法 オンデマンド配信

申込期間 令和8年4月1日(水)～令和9年1月31日(日)

受講期間 約2ヵ月間(オンデマンド配信の受講開始メール受信日より起算)

対象 精神科訪問看護に従事する看護師等

定員 上限なし

受講料 会員4,900円、非会員7,400円

※本研修会は全講義受講のみとなります。選択受講はできません。

一般目標(GIO) 精神科訪問看護における職業倫理に基づいた適切な実践方法と困難場面への具体的な対応と解決策について述べることができる。						
講義名	受講方法	講義時間	到達目標(SBO)	講義内容	講師	受講料
GAF評価の仕組みとポイント	オンデマンド配信	30分	GAF評価の仕組みとポイントを具体的に述べることができる。	GAFとは／GAFを用いた評価の仕方	高知県立大学看護学部准教授 精神看護専門看護師 畠山 阜也 氏	会員 4,900円 非会員 7,400円
主な精神疾患とGAF評価	オンデマンド配信	1時間30分	主要な精神疾患の特徴や特性に応じたGAF評価について述べることができる。	「精神疾患の診断・統計マニュアル(第5版)」に基づく主要症状と状態像／典型例を用いたGAF評価(統合失調症、気分障害(うつ状態・躁状態)、自閉症スペクトラム)		
模擬事例を活用したGAF評価の実施	オンデマンド配信	1時間30分	実際の訪問看護場面において、適切なGAF評価を実施できる。	定期・状態増悪時・入院時・退院後初回の訪問看護場面におけるGAF評価の実施 ※自己学習課題あり		

講義時間や講義内容、受講料などが変更となる場合があります。

2026年1月30日